

わかち合い：ミサを通じて一つになる信仰共同体

—あなたにとって信仰共同体とはなんですか—

研修会テーマ 『ミサをともにささげるわたしたち』

分かち合い：「ミサを通じて一つになる信仰共同体」～あなたにとって信仰共同体とは

初めの祈り

✠ 父なる神様、あなたはいつもわたしたち一人一人を大切にしてくださっています。

今日、わたしたちは、(新型コロナウイルスによる自粛生活の中で、) あなたがわたしたちに語り掛けてくださった言葉や気づきを、共同体の皆さんとお互いに語り合い、聴き合うために集まりました。わたしたちがあなたからいただいた言葉や気づきなどを、お互いに分かち合えるよう、聖霊を送り、照らし、導いてください。わたしたちの主イエス・キリストのみなによって。 アーメン

注：分かち合いとは、今の正直な気持ち、感情を言い表し、ただひたすら心を傾けて聴き合います。

「聴き合う」とはそれぞれが感じたことや体験したことを贈り物として受け入れ味わい、肯定も否定もせず、また解決も試みません。

分かち合われたことは自分の心におさめ、内容はその時、その場限りのもの、他の人に決して話しません。

Q1, 二つの講話を聞いて、心に残ったこと、あるいは気づいたことは何ですか？

Q2, コロナ感染防止のためにミサが行われ無い時期があり、YouTubeによるミサ中継がありました。この特殊な状況の中で、ミサに参加できない時、どんな渇きを感じましたか？

Q3, 初代教会では「①使徒の教え、②相互の交わり、③パンを裂くこと、④祈ることに熱心であった、⑤信者たちは皆一つになっていた。」(使徒言行録 2:42,44~47)とあります。あなたはどんな時に信仰共同体としての喜びと希望を感じますか？

Q4, 典礼は「頭であるキリストと共同体による祈り」です。わたしたち信者は入信の秘跡により、キリストの祭司職、預言職、王職(※)、にあずかる者となりました。

ミサによって神と交わり、信仰を強められたわたしたちはイエスに派遣されます。

あなたは共同体の一人としてどのような役割を担いたいですか？

※ 祭司職(人々のために祈る) 預言職(イエスの言葉を告げる) 王職(隣人を愛す、奉仕する)

Q5, 講話1で「主の日、主日について」の話がありました。

信仰は一人ひとりの信仰でありながら、共同体の信仰でもあります。

信仰共同体が共に集うことの意義は何だとあなたは思いますか？

終わりの祈り

喜びの源である神よ、

あなたは御子キリストを遣わし、その受難と復活を通して、救いに導く喜びの福音をこの世にもたらしてくださいました。

また、あなたは、キリストの後に従う働き手を通して、キリストを信じる人々の喜びを支えてくださいました。さまざまな困難に直面している現代社会の中で、人々の救いに奉仕する教会を顧みてください。キリストの救いの喜びを 新たな熱意、手段、表現をもって、伝えることができるよう、わたしたちを聖霊によって強めてください。わたしたちの主イエス・キリストによって、アーメン。

.....



あなたはどんな、信仰共同体を作っていきたいですか？

それを想うと、どんな感じですか？

心に感じている思いを書き出してみましょう

A large, empty rounded rectangular box with a blue border, intended for writing responses to the questions above.

.....